

まなびい あいち



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

No. **46**
2014.10~12

【年4回発行】



特集

公民館におけるESD活動 (P1)

大府市ESD推進協議会



●まなびい探検隊 (P5)

学生の地域活動紹介

中部大学 ボランティア・NPOセンター

●大学地域連携だより (P6)

大学の地域活動紹介

愛知文教女子短期大学
足立学園総合研究所
愛知大学
エクステンションセンター

●財団だより (P7)

Let's Sports! 夏休みにチャレンジしよう!

愛知県口論義運動公園

家族の絆づくり事業 (おもしろ科学実験教室)

愛知県生涯学習推進センター

●講座・講習会、イベント情報 (P9)

●おすすめ情報 知っ得(裏表紙)

あいち学びネットワークフォーラム

テーマ「まちづくりと防災を考えよう」



あいち防災キャラクター
防災ナマズン

●地域づくり (P3)

まちを活性化する

豊田市矢並町・江南市布袋地区



↑自然観察 (矢並湿地保存会)

↑おおぶ菜の花まつり (大府市提供)



↑布袋ぶらりん日和 (布袋街づくり協議会)

↓あま市七宝焼アートヴィレッジ

●ネットワーク機関紹介 (P8)

学びに出かけよう

あま市七宝焼アートヴィレッジ



特集 公民館におけるESD活動

愛知県では、今年11月10日～12日に開催される「ESD（持続発展教育）に関するユネスコ世界会議」を契機に、地域住民のESDの意識をさらに高め、未来を支える人づくりを通じてESDに関する取り組みを発展・充実させることを目指しています。そこで愛知県教育委員会では、学校教育以外に社会教育の中でより幅広く県民へのESDの普及・啓発を図るため、文部科学省の「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」の市町村への委託によって、「公民館を核としたESD（持続発展教育）の普及・啓発」に取り組んでいます。

今回の特集では、市町村での具体的な取り組みについて、大府市の生涯学習課でお話を伺いました。

大府市が取り組む社会教育活性化事業

○事業名「自然とともに、みんなで取り組むESD」

○組織

「大府市ESD推進協議会」（公民館に設置）

《組織の構成》

① 「大府市地域婦人団体連絡協議会」

小学生とともに、菜の花の栽培・収穫・調理や菜種油を作る活動を通して、自然と人との関わりについて学んでいます。

② 「ナチュラルリターンクラブ」

ダンボールコンポストの活動を通して循環型社会の仕組みを考え、身近にできる環境活動の普及・啓発に努めています。

③ 「NPO 法人東知多菜の花プロジェクト」

休耕地等を活用して、菜の花やひまわり等を栽培することで、花に彩られた街づくりを進めています。また、園児等を対象に農体験活動もしています。

④ 「大府市教育委員会生涯学習課」

推進協議会の事務局を担当しています。

○事業の目的

「大府市地域婦人団体連絡協議会」「ナチュラルリターンクラブ」「東知多菜の花プロジェクト」の3者が長年取り組んできた自然と関わり合う活動を組織化して推進することで、ESDの普及・啓発につなげます。そのために公民館に「大府市ESD推進協議会」を設置して、活動の拠点としています。

公民館を核としたESDの普及・啓発

「大府市ESD推進協議会」を公民館に設置し、各公民館の持ち回りで、定期的に協議会を開催しました。協議会では活動の指針や計画を立案し、大府市としてのESDの普及・啓発を目指したプログラムを作成しました。活動の過程において、関係諸団体が協働して事業を推進していくことができるように連絡・調整を行いました。また、随時、活動の見直しや修正をすることで各団体が円滑に活動を行い、ESDの普及・啓発が図られるようにしたそうです。

公民館まつりや愛フェス（市民とNPOをつなぐ社会貢献イベント）等では、「大府市地域婦人団体連絡協議会」と「ナチュラルリターンクラブ」が取り組んでいる環境活動の紹介パネルを作成し、掲示をしました。それにより、公民館の利用者や一般の来場者に活動の様子を知らせ、事業への参画を促すことができました。



【ESD推進協議会】



【菜の花まつりのスタッフ】



【循環活動の研修会】



【活動紹介パネルの掲示】

ESDとは

ESDは、Education for Sustainable Developmentの略で、「持続可能な開発のための教育」と訳されます。今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDは、これらの現代社会の課題を自ら捉え、身近なことから取り組むことにより、課題の解決につながる新たな価値や行動を生み出すこと、それによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や行動です。



【おおぶ菜の花まつり】

《大府市 ESD 推進協議会の取組》

ダンボールコンポストの体験

NPO 法人循環生活研究所の方を講師として、ダンボールコンポストの使い方を学び、循環型生ごみ処理の体験をしました。また、「ナチュラルリターンクラブ」の方が講師となって、各公民館でコンポスト体験を行いました。

講習を受けた人の中には、ダンボールコンポストを使って家庭の生ごみからたい肥を作り、それを畑にまいてジャガイモ、タマネギ、トマト等の野菜を収穫し、効果を実感してやりがいを感じられた人達がいたそうです。



【ダンボールコンポストのフォローアップ研修】

小学生とともに菜の花資源循環体験

「大府市地域婦人団体連絡協議会」の菜の花クラブは、共長小学校4年生とともに、学校教育の総合的な学習の時間に、菜の花の栽培から鑑賞、菜種油の搾取と活用を体験しました。

6月上旬に刈り取り作業・脱穀・選別、6月下旬には油搾り作業・ドーナツ作り体験、廃油石けん作り・廃油石けんの使用、10月中旬に種まき作業（3年生対象）を行いました。

子ども達からは、「菜種搾りはとても楽しかったです。かすの味はほろ苦くて、油は不思議な味でした」「油はきれいにするのに2週間くらいかかるので、そうとう時間がかかるのだなと思いました」「ふつうのサラダ油より菜種の油のドーナツの方が、フワフワしていることが分かりました。菜種油はすごいなと思いました」などの感想が聞かれました。



【共長小学校児童の菜の花脱穀体験】

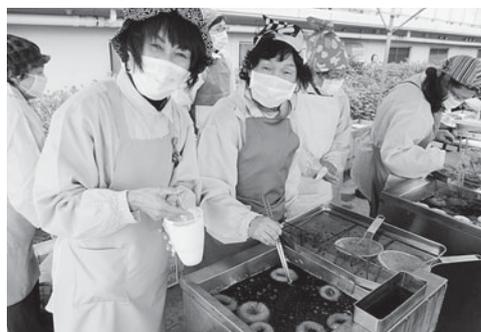
菜の花まつり（4月）

「NPO 法人東知多菜の花プロジェクト」は、市内各地の休耕地を活用して菜の花やひまわりを栽培し、潤いのある街づくりに貢献しています。4月上旬には、「NPO 法人東知多菜の花プロジェクト」主催の菜の花まつりを実施しました。メイン会場となった「げんきの郷」の北側には、満開の菜の花が咲き誇っていました。その一角に設けられたステージでは、コーラスやダンス等の出し物が演じられ、別のブースでは、菜の花油で揚げたドーナツや菜の花入りの味噌汁が提供され盛況でした。



【共長小学校児童のドーナツ作り体験】

こうした取り組みを通して、市民に ESD の意識が次第に定着しつつあるのを実感していますという職員の方の力強い言葉が聞かれました。



【菜の花まつりでのドーナツの提供】

○社会教育活性化フォーラムのお知らせ(予定)

日時 平成 27 年 2 月 19 日(木) 13:30～ 会場 刈谷市総合文化センター 小ホール
連絡先: 愛知県教育委員会生涯学習課 家庭教育・地域連携支援グループ TEL052-954-6780

矢並湿地保存会

～地域の宝を後世に～

矢並湿地保存会は

矢並湿地の貴重な湿地動植物を守り次世代に残していくために、地元住民が保全活動を行っている団体です。

貴重な湿地動植物の宝庫



【矢並西湿地全景】

矢並湿地は豊田市の市街地から東へ約4km、低い山に囲まれた谷あいにあります。地表に湧き出した水でできた湧水湿地で栄養に乏しく、広さは約0.5haで小規模であることが特徴です。湿地及びその周辺には、シラタマホシクサ、ミカワシオガマ、サギソウを始めとする湿地植物など約300種類の植物と、ハッチョウトンボ、ヒメタイコウチなど約500種類の昆虫が確認されています。

平成11年には矢並湿地保存会が結成されました。「それまでの湿地は肥料として草を使うための草刈り場で、みんなあまり興味はありませんでした。地元にある湿地だから地元住民で管理していこうと、当時の自治区長の呼びかけで、役員と有志合わせて20名くらいで保存会を立ち上げ、毎年2回草刈りをするようになりました」と2代目会長の水野鋭郎さんが話してくださいました。

平成24年には上高湿地、恩真寺湿地とともに東海丘陵湧水湿地群として、ラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）湿地に登録されました。



【小学生とともに雑草取り】

地域みんなで湿地を守る

現在、会員は106名ですべて地元の住民です。「豊田市自然愛護協会」「豊田市自然観察の森」と連携して、アドバイスを受けながら保全活動を行っています。最近では湿地周辺にイノシシが出没するので、対策として電気柵を設置しました。湿地植物の盗掘防止と合わせてパトロールを行っているそうです。

湿地は普段公開していませんが、10月に一部公開します。公開前にはあぜ道の草刈りやテントの設置をしたり、当日は受付等の仕事をしたりするそうです。「以前は3日間の公開で1500名ほどの人が観察にみえましたが、ラムサール条約締結後は5日間の公開で4千人近い人が訪れるようになり、シャトルバスも入れない状態でうれしいやら大変やら複雑な思いです」と副会長の岡部和廣さん。9月には外来植物を根から抜き取り、2月は枯草を除去して湿地の外へ運び出します。氷が張るなど寒い日もありますが、何も言わなくても多くの会員が参加してくれるので、とても感謝しているそうです。作業の後でしし鍋を振る舞い、会員同士の親睦を深めています。



【小学生による自然観察】

地元の宝を次世代へ

以前は湿地に見向きもしなかったけれど、保全活動を行うようになって貴重な湿地動植物への関心が高まり、地元の誇りである湿地を守り次世代に残していくのが務めであると思うようになりました。しかし、会員は60代後半から70代前半が多く、若い人たちが入会してくれないのが悩みだそうです。最近では、矢並小学校の4年生以上の児童が自然

観察会を行い、雑草取りの作業の手伝いをしてきています。「この子たちが湿地の重要性を理解して、将来保全活動に参加してくれることを願っています」と水野会長さんが期待を込めて話してくださいました。



【小学生による昆虫観察】

愛知県の各地で活動されている「地域づくり活動団体」のみなさん。活動を通して地域づくりや地域の活性化に貢献し、人と出会い交流を広げていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は豊田市と江南市に出かけ、「平成 25 年度愛知県地域づくり活動表彰」を受賞された団体のみなさんにお話を伺いました。

布袋地区鉄道高架・街づくり協議会

～活気のある住みよいまちづくり～

活気ある住みよい街づくりを目指して

江南市は、市域を南北に走る名鉄犬山線を中心にして発展してきました。しかし、近年の道路交通網の発展に伴い、鉄道による踏切遮断は交通渋滞を発生させ、鉄道をはさむ地域間の交通や市民生活に支障をきたすようになってきました。そこで鉄道の高架化を実現するため、昭和 56 年に「布袋地区鉄道高架促進協議会」が、また昭和 60 年には、布袋駅周辺の区画整理をして活気ある街づくりを目指そうと「布袋地区街づくり委員会」が設立されました。平成 9 年にはこの両者が統合し、布袋駅を中心とした延長 1.8Km の鉄道高架化による交通の利便性を図り住みよい街づくりを目指して、生活環境の整備を目的とした各種街づくり事業を促進するため、「布袋地区鉄道高架・街づくり協議会」が設立されました。

街づくりの活動

協議会は、布袋地区(22 区)の区長と区選出の委員合わせて、74 名で構成されています。年 2 回「まちづくりニュース」を発行して、事業の進捗状況を地域住民に知らせたり、「まちづくり講演会(セミナー)」を開催して情報を発信したりしています。平成 21 年度の講演会では、街なかにある文化財や観光資源を活用した街歩きによる街づくりを実施してはどうかとの提案がありました。そこで翌年には街歩きをし、布袋の大仏や大佛(おおぼとけ)殿、生駒屋敷の中門や旧家の高塀・石畳等を調べて発表会を行い、それを基に「布袋まちあるき map」を作成しました。

平成 23 年からは、地図を片手にスタンプラリーで楽しく街を散策する街歩きイベント「布袋ぶらりん日和」を開催しています。商店の協力を得て、各店で当日限定のおもてなしを実施してもらったり、ボランティアガイドによるツアーを開催したりして、当日は大勢の人達で賑わいました。

協議会の下部組織である専門部会「ほてのクラブ」は、県が主催する愛・道路パートナーシップに登録し、月 1 回都市計画道路布袋駅線の清掃活動を行っています。また、市の花いっぱい運動にも参加し、布袋小学校の 4 年生に協力していただき布袋駅線や布袋児童公園で花の植栽を行っています。

街づくりの活動を企画し参加しているメンバーが、固定化・高齢化してきています。若い人達にもぜひ関心を持って取り組んでほしいと願っているそうです。

街の活性化への期待を込めて

今後は、平成 31 年度完成予定の鉄道高架事業に合わせて整備される駅前広場に、地域みんなの夢を形にしたモニュメントを設置する予定です。「布袋駅付近には、小学校・中学校・高校が 1 校ずつあるなど生活施設が整っているので、基盤整備により地区が活性化されて、住みよい街になることを期待しています」と街の活性化への期待を込めて話してくださいました。

布袋地区鉄道高架・街づくり協議会は

鉄道高架と区画整理の事業に合わせて、活気のある住みよい街づくりに向けて活動を行っている団体です。



【布袋地区まちあるき発表会】



【布袋ぶらりん日和～まちあるき～】



【ボランティアガイドによるツアー】



【布袋駅線植栽帯での花の植栽】

【地域づくり活動団体の問い合わせ】

- 矢並湿地保存会・・・豊田市環境部環境政策課 ☎0565-34-6650
- 布袋地区鉄道高架・街づくり協議会・・・江南市都市整備部まちづくり課 ☎0587-54-1111

まなびい 探検隊

地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートし、生涯学習情報を発信する「まなびい探検隊」。今回は環境対策と地域貢献、それぞれのプロジェクトに取り組む様子をご紹介します。

中部大学

私たち中部大学ボランティア・NPOセンターは、学校の組織の一部として学生自身が主体となって活動を行っております。「社会教育」「災害対策」「環境対策」「社会福祉」「国際理解」「地域貢献」の6つのプロジェクトから構成されており、登録学生は毎年300人を超え、企画の立案から実施運営、評価、改善にいたるまでを行っています。今年度で設立10周年を迎え、大学と共にさらなる飛躍を目指しています。当センターは年間数多くの活動を行っていますが、今回は2つの活動を紹介させていただきます。

親子田んぼ体験(食農体験)

環境対策プロジェクトリーダー 応用生物学部 応用生物科学科 3年 中村仁哉

環境対策プロジェクトは「食農体験」、「自然保護」、「環境学習」の3つの分野に分かれ、多方面から環境問題にアプローチし、環境問題解決に向け様々な活動を行っています。親子田んぼ体験では、田植え、稲刈り、収穫祭に親子を招くなど年間を通して活動しています。学生は、田んぼに水を入れたり耕したり雑草を取ったりと、全ての作業を自分たちの手でしています。



田植えでは、手で苗を植えています。その他にサツマイモの苗植えや「食への感謝」をテーマにした劇を発表するワークショップも行っています。この体験を通して、農作業の大変さを知ってもらうだけでなく、土の感触や生き物との触れ合いを通して五感で自然を感じてもらい、将来ひとりでも多く環境に関わる人が増えてほしいと思っています。



福島っ子キャンプ

地域貢献プロジェクトリーダー 生命健康科学部 生命医科学科 4年 衣斐 遼

現在、市民の地域に対する意識レベルが高くなり、「市民参加型」や「地域密着型」の地域貢献活動に注目が集まっています。そこで地域貢献プロジェクトは、地域と深く関わることができる活動を展開しています。その中の一つ、福島っ子キャンプ（春日井市の市民団体が企画）には、2011年から継続して参加しています。被災地の子供たちを放射能の不安から解放し、のびのびと生活してもらうことと、東日本大震災の記憶を風化させないことを目的としています。



他にも近隣のゴミ拾いや、春日井市警察署と協働して大学周辺で自転車のツーロックの声かけも行っています。

今後、地域や他団体との連携を深めることができるよう従来の地域連携活動を盛り上げ、中部大学に通う学生として自らの役割を認識し、地域との結びつきを強めていきたいと思っています。



公式 HP

中部大学ボランティア・NPOセンター

<http://www.isc.chubu.ac.jp/volunteer-npo-c/>

大学地域連携だより

大学が取り組んでいる、生涯学習や地域連携活動、地域貢献活動を紹介します。

愛知大学 エクステンションセンター

一般社会人の皆さまに向けた生涯学習講座（「オープンカレッジ」および「孔子学院・中国語講座」）を行っており、年間約 600 講座 7,000 名の方に受講いただいております。原則として、高校生以上であればどなたでも受講ができ、性別・年齢・職業を問わず多様な方がクラスメイトとして学ばれています。

- 「オープンカレッジ」 語学、趣味・教養、パソコン、資格取得など幅広い講座を行っております。
- 「孔子学院」 中国政府が中国語や中国文化普及のために、世界各国の大学と提携し設立している機関です。本学では中国語の日常会話講座を中心に、作文や翻訳、中国語検定などの講座も行っています。



車道 エクステンションセンター TEL : 052-937-8118 (月~土 10:00~17:30)

豊橋 エクステンションセンター TEL : 0532-47-4528 (火~金 9:30~17:30 / 土 9:30~15:00)

愛知大学 生涯学習ホームページ <http://www.aichi-u.ac.jp/extension/>

人と人、ヒトとモノ、笑顔をつなぐ

愛知文教女子短期大学 足立学園総合研究所

人と出会い、つながり、何かを生み出す。地域に根ざした講座の開催・研究・開発に取り組んでいます。

Adachi Fashion Academy

衣食住の枠を超え、より上質なライフスタイルの提案を目的とし、ファッションを通じて元気・笑顔を生み出すことを目指しています。



【染色講座】



【DIY講座】



【キッズ講座】

いなざわコミュニティカレッジ

子どもからシニア世代まで「生涯にわたる人生のための学び」を手助けする生涯学習講座を行っています。積極的に地域社会、教育の場へ貢献することを目的としています。



【子ども生活塾】



【稲葉宿を語る】



【サマーカレッジ】

【秋講座のご案内】

- 火・木に開講。
午前中のみ託児付き（有料）講座を開催。
- キッズ講座（造形・体操）は、月1回土曜日開講。
- 詳細は <http://afa2012.net/> をご覧ください。

【特産品開発・イベント企画】

足立学園総合研究所では、地域の特産（あしたばや銀杏）を使った特産品のレシピ開発やファッションショーなど、地域に根ざしたさまざまな活動を行っています。

愛知文教女子短期大学 愛知県稲沢市稲葉 2-9-17 / TEL : 0587-32-5169 / E-mail : support@afa2012.net

「大学地域連携だより」では、大学の地域連携に携わる情報提供機関の紹介をしていきたいと思っております。現在、このコーナーで紹介する大学を募集しています。詳しくは、愛知県生涯学習推進センター「地域連携だより担当」までお問い合わせください。

名古屋市の東、日進市にある愛知県口論義運動公園を訪問しました。夏休み限定のスポーツ教室も開催され、園内には子どもたちの元気な声と蝉の音が響きわたっていました。

夏休みちびっこ水泳教室

レベルに応じて10人程度にクラスが分けられ、待ち時間が少なく、1日1時間30分の練習時間で5日間集中して指導が受けられると、好評な教室です。

今年も定員を超える申し込みがあり、プールは大勢のちびっこスイマーでいっぱいです。保護者の方からも「回を重ねるごとに上手くなった」、「自信がついた」、「連続してやることで上達が早い」等々の喜びの声が聞こえてきました。



夏休みジュニアテニス教室

テニスに興味のある小学生を対象にした夏休みジュニアテニス教室。砂入り人工芝のコートでは、日本女子テニス連盟愛知県支部のコーチによる丁寧な指導の下、子どもたちは暑さも忘れて一生懸命ボールを追いかけていました。今回初めて参加した小学校低学年の女の子もラケットに当たったボールがうまく飛び、見学しているお母さんたちから拍手を受けてとても嬉しそう。5日間の集中レッスンで上達が早く、テニスをする楽しさが見学者にも伝わってきます。

こちらの教室では、希望者に子ども用ラケットの貸出しも行っています。春休みも両教室が開催されますので、興味のある小学生はぜひ参加してみてください！



スポーツウィーク in 口論義 (施設の無料開放)

お知らせ

12月、1月第3週と2月第1週の休業日を除く平日9:00~21:00

〒470-0103 日進市北新町西口論義 323-8 ☎0561-73-8959

愛知県口論義運動公園

URL <http://homepage2.nifty.com/kourogi>



愛知県生涯学習推進センター

家族の絆づくり事業

親子で挑戦！～おもしろ科学実験教室～

「なぜ?」「どうして?」身近にあるものを使って、不思議な世界に触れてみよう。親子一緒に工作も楽しんじゃおう!!

- 対象** 小学生とその家族 各20組40名 たかい よしあき
講師 豊田工業高等専門学校長 工学博士 高井 吉明 氏
申込期間 平成26年10月31日(金)～
 11月14日(金) 必着
申込方法 往復はがきで、下記までお申込みください。

日時/会場

平成26年

12月7日(日)

13:30~16:00

愛知県スポーツ会館
大会議室

参加
無料

問合せ・申込み先 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1

愛知県生涯学習推進センター おもしろ科学実験教室あて ☎052-961-5333

愛知 生涯

URL <http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>

(詳しい内容は、10月下旬頃ホームページに掲載予定)



あま市七宝焼アートヴィレッジ SHIPPO ART VILLAGE

今回は、「あま市七宝焼アートヴィレッジ」に伺いました。同館は、「尾張七宝」として伝統的工芸品の指定を受け人々に親しまれてきた「七宝焼」について、見て・触れて・学んで・体験することができる総合施設であり、国内外に七宝焼の魅力をアピールする情報発信拠点です。

尾張七宝の歴史

七宝焼とは、金属の表面に色とりどりのガラス質の釉薬（ゆうやく）をのせて焼きつけたもので、紀元前から古代のメソポタミア・エジプト文明に似た物が見られます。これがヨーロッパからシルクロードを通り、中国を経て日本に伝わったといわれています。七宝とは七つの宝という意味で、仏教の経典にある七種類の宝物を散りばめたように美しい物という意味で名付けられたそうです。



【間取り花鳥文大花瓶】

日本では、七宝は古くから寺院や城の建具の装飾の一部に使われていました。しかしその技法は秘伝とされ、一部の人により伝授されてきました。その七宝が広く作られるようになったのは、名古屋市に住んでいた梶常吉が1833年に七宝の作り方を発見してからです。以後、急速に七宝の製造が広まり、尾張地方は日本の七宝製造の中心地となりました。

1867年のパリ万国博覧会で日本の七宝焼が紹介されて以来、各地で開催された万国博覧会に日本からたくさんの七宝焼が出品され、日本の七宝が世界に知られるようになりました。そして、1995年には経済産業省指定の伝統工芸品となりました。

七宝焼アートヴィレッジの施設

七宝焼アートヴィレッジには、「作品展示ゾーン」「七宝焼体験ゾーン」「動態展示ゾーン」の3ゾーンからなる『七宝焼ふれあい伝承館』と、水と緑に親しむことができる『ふれあい広場』があります。



【「美を求めて」コーナー】

「作品展示ゾーン」は、常設展示室と企画展示室に分かれています。常設展示室は、七宝焼の製作工程を製作道具により紹介する「七宝の魔術」、七宝焼の歴史を紹介する「七宝物語」、七宝焼の技法を作品とともに紹介する「美を求めて」、尾張七宝の名品が展示してある「職人の技」の4コーナーがあります。



【七宝焼の製作体験】

「七宝焼体験ゾーン」では、だれでも気軽に七宝焼の製作を体験できます。ペンダント、ブローチ、キーホルダー等の約30種類の中から気に入った作品を作ることができます。

七宝焼の製作体験は60分コース、90分コース、120分コースがあり、その時間内で作品を仕上げ持ち帰られるのが魅力です。自分だけのオリジナル作品を作ってみませんか。



【絵付け・植線の実演】

「動態展示ゾーン」では、絵付け・植線、施釉、焼成、研磨等、七宝焼の製作工程を間近で見学できます。180年間受け継がれてきた伝統の技術や新たな魅力を引き出す技法等、匠の技に触れることができます。

特別展・企画展



【春季企画展「七宝・むかしいま」】

企画展示室で行う特別展・企画展は、年4回実施しています。今年、七宝焼アートヴィレッジは開設10周年になります。秋季企画展として、「二人のナミカワ 七宝の帝室技芸員展」を計画

しています。

七宝焼の作品鑑賞、製作工程の見学、製作体験、各種交流イベント等について、見て・触れて・学んで・体験することができる七宝焼アートヴィレッジに出かけてみませんか。

【あま市七宝焼アートヴィレッジのご案内】

開館時間（ふれあい伝承館）9:00～17:00

休館日：毎週月曜日・祝日の翌日（翌日が月曜日の場合は、その翌日）、12/29～1/3

住所：あま市七宝町遠島十三割 2000

T E L : 052-443-7588

詳しくは、<http://www.shippoyaki.jp/>

講座・講習会、イベント情報

申 申込方法 対 対象 定 定員 料 受講料、入場料、参加費 問 問合せ電話番号 詳 詳細 内 内容 休 休館日 場 場所
HP ホームページあり

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
◆講座・講習会		
認知症サポーター養成講座 10/14(火)、12/16(火) 10:40~12:10 内 講座を通じて認知症についての正しい知識を習得し、自分にできる範囲で認知症の人や家族を応援する認知症サポーターを目指しませんか？	定 各回 20 名 料 無料 託児お預かり有 (有料)	愛知文教女子短期大学 HP 稲沢市稲葉 問 0587-32-5169 申 10/6(月)~電話、FAX、メールにて申込。
ワークショップ「小惑星のかけらを観察しよう～はやぶさ2がめざすもの～ 11/2(日)①11:00~12:30 ②14:00~15:30 内 今年 12 月、「小惑星探査機はやぶさ2」は新たな冒険に出発します。小惑星のかけらである隕石を観察して地球の成り立ちを学びます。	定 30 名※小学校 高学年以上 料 100 円	蒲郡市生命の海科学館 HP 蒲郡市港町 問 0533-66-1717 申 当日先着順(開始 45 分前に整理券を配布)
はくぶつかん講座「なごやを掘る！」 11/8(土) 14:00~ 内 開発工事などで壊される遺跡を記録上に保存するため、市内各地で発掘調査を行っています。それらの発掘調査の歴史を振り返りながら、なごやの考古学事情をお話しします。	定 100 名 料 無料	名古屋市博物館 HP 名古屋市瑞穂区瑞穂通 問 052-853-2655 申 当日受付(先着順)
特別展「小磯良平展」講演会 11/3(月・祝) 14:00~15:30 内 「小磯良平展(10/25~12/7)」に合わせて、西洋絵画の研究のもと、女性像に理想の美を見出した小磯良平の絵画の魅力を分かりやすく紹介します。	定 40 名 料 無料(特別展観 覧券の半券が必 要)	稲沢市荻須記念美術館 HP 稲沢市稲沢町 問 0587-23-3300 申 不要
野鳥撮影教室及び野鳥撮影会 12/14(日) 野鳥撮影教室 10:30~12:00 野鳥撮影会 13:00~15:00 内 一眼レフカメラを使った野鳥撮影の実践講座、および保護地内での野鳥撮影を行います。また最新の撮材も紹介します。	定 15 名 料 無料	愛知県弥富野鳥園 HP 弥富市上野町 問 0567-68-2338 申 11/16(日) 10:00 から各先着順
セレクトナの森の研究室① 小枝で作ろう！森のリース 11/23(日・祝) 9:30~11:30 内 セレクトナの森の材料でリース作りを楽しみましょう。	定 20 名※一般 (小学生以下は保 護者同伴) 料 無料	大府市自然体験学習施設 二ツ池セレクトナ HP 大府市横根町 問 0562-44-4531 申 電話、または直接来館にて受付
やさしいお酢のはなし ～酢酸菌のはたらき～ 11/29(土) 13:30~15:00 内 健康食品として期待の高い酢について、多方面から話をさせていただきます。 場 名城大学 天白キャンパス 共通講義棟北N201	定 150 名 料 無料	名城大学総合研究所 HP 名古屋市天白区塩釜口 問 052-832-1151 申 不要
ものづくり講座「干支まゆ人形・未」 12/12(金)~12/14(日) 内 まゆを使って来年の干支「未」の置物を作ります。	定 各 15 名 料 500 円	豊田市近代の産業とくらし発見館 HP 豊田市喜多町 問 0565-33-0301 申 11/30(日)までに往復はがき(1 枚 2 名まで)にて申込

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
フルーツで楽しむクリスマスお菓子教室 12/13(土)13:30~15:30 内 フルーツを贅沢に使った簡単で楽しいお菓子教室。フルーツをおいしく食べる見極め術もお話します。	定 15組(1組5人まで可)※応募者多数の場合は抽選 料 1組1,500円	(公財)名古屋市みどりの協会 東谷山フルーツパーク HP 名古屋市守山区大字上志段味 問 052-736-3344 申 往復ハガキ(1枚1組1講座)またはインターネットで申込
第19回あいち小児保健医療総合センター県民公開講座 11/16(日)13:15~14:15 内 子どもの医療・保健に関する講演。「21世紀あいちの子ども健康フォーラム」を同時開催します。子ども向けの楽しいイベントもあります。	対 一般 定 200名 料 無料	あいち小児保健医療総合センター HP 大府市森岡町 問 0562-43-0500 申 当日受付(先着順)
野外教室「松竹梅のお正月飾り」 12/13(土)13:30~15:30 内 お正月を彩る縁起のよい松竹梅をあしらひ、寄せ植えを作ります。H25年に参加された方は材料の販売があります。	定 20名 料 材料費3,200円	(公財)愛知公園協会緑化センター HP 豊田市西中山町 問 0565-76-2109 申 11/13(木)9時より電話とホームページ「申込フォーム」で先着順。定員になり次第締め切り。
愛知県防災ボランティアコーディネーター養成講座 【①フォローアップ講座】 12/21(日)大府市役所 1/10(土)ウィルあいち 2/8(日)岡崎市福祉会館、3/1(日)豊橋市民センター 【②レベルアップ講座】 2/21(土)大府市役所	対 ①入門講座を修了された方 ②過去にフォローアップ講座を3回以上修了された方 定 各回80~125名 料 無料	愛知県防災局防災危機管理課 HP 問 052-954-6190 申 10/31(金)までに入門講座を受講された機関(県や各市町村等)を通じて申込
◆展覧会・展示会		
特別企画展「川喜田半泥子物語」 11/1(土)~12/26(金)9:30~16:30 内 半泥子(1878~1963)は三重県津市の資産家に生まれ、実業家として活躍するかたわら、陶芸や書画、俳句、写真などに才能を発揮しました。近代陶芸史にも大きな足跡を残したその生涯を、作品や愛蔵品などから紹介します。	料 一般900円、学生700円、中学生以下は無料	愛知県陶磁美術館 HP 瀬戸市南山口町 問 0561-84-7474 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
特別展「自動車を愛した豊田英二ーものづくりのまち豊田市への歩みー」 ~11/30(日)9:00~17:00 内 トヨタ自動車を創業期から牽引してきたとともに、豊田市の発展に寄与した郷土の偉人・名誉市民である豊田英二氏と「ものづくりのまち豊田市」について紹介します。	料 無料	豊田市郷土資料館 HP 豊田市陣中町 問 0565-32-6561 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
日本の美ー伝統と近代 ~12/14(日)9:30~17:00 内 近代日本画がいかに西洋からの影響を受け止め、力強く変革してきたかをご紹介します。	料 無料	鞍ヶ池アートサロン(トヨタ鞍ヶ池記念館内) HP 豊田市池田町 問 0565-88-8811 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
美術する身体ーピカソ、マティス、ウォーホル ~11/30(日)10:00~19:00 土日祝~17:00 ※入館は閉館の30分前まで 内 マティス、ジャコメッティ、ウォーホルやカツらの作品100点により美術と身体の間わりを紐解きます。ピカソ晩年の傑作《サビニの女たちの略奪》は日本初公開です。	料 一般1,300円 高・大学生900円、小・中学生無料	名古屋ボストン美術館 HP 名古屋市中区金山 問 052-684-0101 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)

講座名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
<p>アルミホイルが大変身！箔屋スフィカの世界展 12/18(木)～12/25(木) 内魚や恐竜、古代のゾウ(進化の様子がわかる骨格)、季節の飾りなどをお楽しみください。</p>	<p>料 無料</p>	<p>蒲郡市立図書館 HP 蒲郡市宮成町 問 0533-69-3706 休 月曜日</p>
<p>うちごはんのうつわ展 10/4(土)～11/24(月・振休) 10:00～18:00 ※入館は 17:30 まで 最終日は 15:00 まで 内“うちで楽しむごはん”をテーマに、ふだんの食事をおいしく楽しく食べられる陶とガラスの器を展示販売します。</p>	<p>料 無料</p>	<p>瀬戸市新世紀工芸館 HP 瀬戸市南仲之切町 問 0561-97-1001 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)</p>
<p>常設展第Ⅱ期 没後 10 年 杉本健吉・筧忠治展 11/15(土)～12/14(日) 9:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内愛知にゆかりのある2人の画家を当館収蔵作品で振り返ります。</p>	<p>料 無料</p>	<p>刈谷市美術館 HP 刈谷市住吉町 問 0566-23-1636 休 月曜日、11月25日(火)</p>
<p>メナード美術館コレクション名作展 2014 一語り継ぐ美 10/4(土)～12/23(火・祝) 10:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内マグリット《地平線》の不可思議な魅力やヴァン・ドンゲン《二人の裸婦と風船》にみられるおらかな女性美など、永遠に語り継がれるであろう美の世界を展覧します。</p>	<p>料 一般 800 円、 高大生 600 円、 小中生 300 円</p>	<p>メナード美術館 HP 小牧市小牧 問 0568-75-5787 休 月曜日(但し、10/13、11/3・24は開館)、10/14(火)、11/4・25(火)</p>
<p>蓬左文庫・徳川園新装オープン 10 周年記念「古典文学の世界 大名文化と古典」 11/15(土)～12/14(日) 10:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内大名家に伝来した優れた古典文学作品とともに、古典をテーマにしたさまざまな大名道具・調度を展示し、古典文学の享受と諸相を紹介。</p>	<p>料 一般 1,200 円 高大生 700 円、小 中生 500 円 蓬左文庫・徳川美術 館共通観覧料※毎 週土曜日、小中高生 入館無料</p>	<p>名古屋市蓬左文庫 HP 名古屋市東区徳川町 問 052-935-2173 休 月曜日(祝日の場合は翌平日) 特別整理・年末年始休館 12/15(月)～1/3(土)</p>
<p>浮世絵の美 平木コレクション 10/4(土)～11/24(月・振休) 10:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内6千点にも及ぶ平木コレクションの所蔵品の中から、重要文化財、重要美術品のみを選びすぐり公開します。</p>	<p>料 一般 1,000 円 小中生 500 円</p>	<p>岡崎市美術博物館 HP 岡崎市高隆寺町 問 0564-28-5000 休 月曜日(10/13(月・祝))、11/3(月・祝)は開館その翌日は休館</p>
<p>ブラティスラヴァ世界絵本原画展一絵本をめぐる世界の旅 ～11/9(日) 9:00～17:00 ※入館は 16:30 まで 内世界最大規模の絵本原画コンクール。日本人2名を含む受賞者と日本から出品作家の原画を展示。</p>	<p>料 高校生以上 600 円、中学生以下無料</p>	<p>高浜市やきものの里かわら美術館 HP 高浜市青木町 問 0566-52-3366 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)</p>

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
◆遊び・体験		
あいち防災フェスタ(あいち防災協働社会推進大会)・防災&ボランティアフォーラム 11/9(日)9:30~16:00 内 防災活動に取り組む団体が各々の活動内容を紹介したり、災害に備えて家庭で取り組むことができる対策について紹介します。 場 愛・地球博記念公園(長久手市茨ヶ廻間乙)	料 無料	愛知県防災局防災危機管理課 HP 申 当日参加
九代 玉屋庄兵衛 からくり実演 10/18(土)・10/19(日)・12/14(日) 各日①13:00~ ②15:00~ 11/16(日)15:00~の1回のみ 内 本展に合わせて完全復元された「文字書きからくり」(原本は江戸時代製)をはじめ、「茶運び人形」「弓曳童子」などのからくりを実演。	料 無料(入館料別途必要)	古川美術館 HP 名古屋市千種区池下町 問 052-763-1991
愛知県民茶会 11/23(日・祝)10:00~15:00 内 共催する地元文化協会の積極的な協力と席主をつとめる宗匠方の尽力によって、茶道愛好家が多数参加し盛会を極めています。 場 みよし市勤労文化会館サンアート	料 前売券 800 円 (2 席分) 当日券 500 円 (1 席分)	愛知県文化協会連合会 HP 問 052-954-6781
冬鳥を探そう 11/1(土)9:30~11:30(雨天中止) 内 11/1(土)~11/7(金)はバードウォッチングウィークです。野鳥を観察しよう。	定 20 名(子ども、子どもを持つ親) 料 100 円 幼児は無料	豊田市自然観察の森 HP 豊田市東山町 問 0565-88-1310 申 10/22(水)から電話にて申込
家族で食す！ 手作りこんにやくでおいしいおでん 11/22(土)~11/23(日・祝) 内 こんにやくを手作りし、作ったこんにやくを使っておでんを作ります。1日おいたおでんは味も試みておいしいです。クラフトも行います。	対 3才以上の子どもとその家族 定 70 名(20 家族程度) 料 大人(高校生以上)5,300 円、 子ども(3 才~中学生)4,600 円	愛知県野外教育センター HP 岡崎市千万町町 問 0564-83-2221 申 10/6(月)~10/20(月)の間に、はがき、FAX、インターネットのいずれかでお申し込み。※FAXは、送信後、電話で送信確認をしてください。 ※応募者多数の場合は抽選
干物づくりと美浜の味覚 11/15(土)~11/16(日)1泊2日 内 魚さばき、干物づくり、みかん狩り	対 小学生以上の子どもとその家族 定 10 家族 40 名 料 大人 5,500 円 中学生以下 4,800 円	愛知県美浜少年自然の家 HP 知多郡美浜町 問 0569-88-5577 申 10/1(水)~10/15(水)の間に、はがき、メール、FAXで申込、詳しくは電話でお問い合わせください。 ※応募者多数の場合は抽選
陶芸ふれあい体験日(11月) ふれあい陶芸教室 渡邊 貴子とつくる 干支 11/16(日) 10:00~12:00 内 初心者の方から経験者の方までを対象とし、毎月季節に合ったテーマで焼きものづくりの楽しさを体験していただいています。	定 30 名 料 大人 1,240 円、 中学生以下 1,120 円	愛知県陶磁美術館 HP 瀬戸市南山口町 問 0561-84-7474 申 10/1(水)~11/4(火)往復ハガキ、またはメールで申込み。応募者多数の場合は、抽選。詳細は公式WEBサイトをご覧ください。
紅葉フォトウォーク 11/23(日・祝)10:30~12:00 モリトピア愛知 ロータリーに集合 内 紅葉がピークの美しい森林内を歩き、写真を撮ります♪お気に入りの写真が撮れるといいですね!カメラをご持参ください。	定 20 名 料 無料	愛知県民の森 HP 新城市門谷 問 0536-32-1262 申 当日受付

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	情報提供機関・問合せ・申込先
秋のフルーツフェア 11/1(土)～11/3(月・祝) 9:00～16:30 内 季節の果物の即売会・地元で取れた新鮮野菜の青空市、くだものにちなんだ楽しいゲーム、大道芸・ステージパフォーマンスなどアトラクションも盛りだくさん！	料 無料	(公財)名古屋市みどりの協会 東谷山フルーツパーク HP 名古屋市守山区大字上志段味 問 052-736-3344
カウントダウン 2015 12/13(土)～12/14(日)1泊2日 内 旭高原にある天然素材等を活用し、季節に合ったクラフト製作やその他の活動をとおして、親子の絆をより一層深める。	対 小学生以上の子どもとその家族 定 90名※応募者多数の場合は抽選 料 大人5,600円 中学生以下4,900円	愛知県旭高原少年自然の家 HP 豊田市小滝野町 問 0565-68-3200 申 11/10(月)～11/19(水) はがき、FAX、メールなどで申込
子どもは風の子！ 行くぞ冬山わんぱく体験 12/25(木)～12/26(金)1泊2日 内 スキー体験・クラフトづくり 場 茶臼山高原スキー場・休暇村茶臼山高原	対 小学4～6年生 定 40名※定員を超えた場合は抽選 料 12,000円	(公財)愛知県教育・スポーツ振興財団 HP 名古屋市中区新栄 問 052-241-9101 申 11/10(月)～11/25(火)までに所定の応募用紙を郵送、FAX(052-241-9103)、メールで申込、詳しくは電話でお問い合わせください。
星空観察会 11/1(土)・2(日)16:30～20:00 内 南極観測船「ふじ」の甲板から天体観測を行います。あわせて船内での夕食など観測隊員の「ふじ」での生活も体験できます。 場 南極観測船ふじ	対 小学4年生以上 (小学生の参加は要保護者同伴) 定 各日24名 料 1,000円	(公財)名古屋みなと振興財団 名古屋海洋博物館・南極観測船ふじ HP 名古屋市港区港町 問 052-652-1111 申 往復はがきによる応募。応募多数の場合は抽選。詳しくはホームページをご覧ください。
あいちゃんフェスタ in 刈谷 11/1(土) 10:00～16:00(場)刈谷市産業振興センター) あいちゃんフェスタ in 一宮 11/22(土) 10:00～16:00(場)尾張一宮駅前ビル(iビル)) 内 高校生の日頃の学習成果の発表を通して、地域の専門高校等などについて理解していただく産業教育振興の広報イベントです。体験コーナー、ステージイベント、進路説明会など盛りだくさんです。	料 無料	愛知県教育委員会高等学校教育課 HP 問 052-954-6787
森林公園「自然ウォッチング」 10/10(金)11/14(金)12/12(金) 9:30～12:00(雨天決行) 内 たくさんの目・耳で自然を観察するといろいろなものが見られて楽しさが倍増します。植物・虫・野鳥など一緒にウォッチングしませんか。 10/10「秋の湿地めぐり」11/14「実りの秋」 12/12「岩本池のカモたち」 場 愛知県森林公園植物園	対 一般 料 無料 ※ただし、植物園入園料大人ひとり210円が必要	愛知県森林公園 HP 尾張旭市大字新居 問 0561-53-1551 申 当日受付
「森の楽校・森のようちえん 『秋の森でアーティストになろう』」 11/30(日)10:00～15:00 内 愛知万博の里の自然学校を継承するプログラムです。インタープリターと森の中に入り、楽しく自然とふれあいます。	定 「森の楽校」 30名(保護者同伴) 「森のようちえん」 20組(3～6才が対象、保護者同伴) 料 無料(傷害保険に加入する必要)	あいち海上の森センター HP 瀬戸市吉野町 問 0561-86-0606 申 開催日の2か月前から2週間前までに、はがき、FAX、メールで申込。

◆芸能・その他

古典の日記念 朗読で聴く『竹取物語』

11/1(土)①10:30～ ②13:30～

内講師 紫堂恵氏
物語の祖(おや)といわれる『竹取物語』の原文朗読会。朗読箇所は「冒頭から貴公子の求婚譚まで」と「姫昇天の件」。①午前、②午後とも同じ内容。

定各 150 名(申込多数の場合は抽選)
料無料(徳川園の入園料が必要)

名古屋市蓬左文庫 **HP**

名古屋市東区徳川町
問052-935-2173
申～10/20(月)必着。往復はがきに希望時間の番号・住所・氏名・電話番号・人数(1枚に4人まで可)・同伴者名を明記の上、蓬左文庫「古典の日」係まで送付。
※未就学児童の参加は不可。

愛知県立芸術大学管弦楽団定期演奏会

11/20(木)19:00 開演

内全国に4校しかない公立音楽大学の管弦楽団。N響正指揮者・外山雄三の明快な指揮のもとプロを目指す若さ溢れる力強い演奏で、毎回高い評価を得ています。

対一般(未就学児不可)
定1,800 名
料全自由 1,000 円、学生 500 円

愛知県芸術劇場 **HP**

名古屋市東区東桜
問052-971-5609
申9/20(土)～前売開始

お話友の会フェスティバル

12/7(日)14:00～15:00

内大型紙芝居や人形劇など盛りだくさん。ご家族おそろいでお越しください。

対子供向け
料無料

東海市立中央図書館 **HP**

東海市中央町
問052-601-5335

イベント 2014セレクトナ クリスマス
スベルコンサート

12/14(日)16:30～18:00

内クリスマスにちなんだ音楽をハンドベルで演奏します。

対子供向け
料無料

大府市自然体験学習施設
ニツ池セレクトナ **HP**

大府市横根町
問0562-44-4531

県文連芸能大会

11/16(日)知多部 **場**大府市勤労文化会館)

11/30(日)西尾張部 **場**犬山市南部公民館)

11/30(日)東尾張部 **場**長久手市文化の家)

内県内5地域において、市町村文化協会の舞台芸能部門の代表が集まり発表をする行事です。民謡、民謡、箏曲など多彩な種目が演じられます。
※西三河部・東三河部は9月に実施しました。

料無料

愛知県文化協会連合会 **HP**

問052-954-6781

邦楽あんさんぶる秋桜 コンサート&
うたものがたり

12/23(火・祝)14:00 開演

内邦楽の魅力伝えるコンサートと北設楽に伝わる民謡の音楽劇をお届けします。

場一宮生涯学習会館(豊川市一宮町上長山町)

料一般 1,500 円
(当日券 2,000 円)
中学生以下 500 円
(当日券 700 円)

豊川市小坂井文化会館 **HP**

豊川市伊奈町
問0533-78-3000
申10/19(日)～前売り開始

<お知らせ>

学びネットあいちネットワーク機関募集

愛知県生涯学習情報システム

学びネットあいち

ネットワーク機関になると、「学びネットあいち」をとおして、自機関の講座やイベントの学習情報発信や他の生涯学習関係機関の情報の閲覧などの機能が利用できます。詳しくは、「学びネットあいち」の情報提供機関・団体募集のページをご覧ください。



今回のおすすめ情報「知っ得」は、「あいち学びネットワークフォーラム」開催のお知らせです。

あいち学びネットワークフォーラムは、生涯学習を活かした地域づくりや人づくりについて、様々な課題の解決に取り組む実践例を学びながら、今後の連携や相互支援方針を研究協議するために開催します。

～ひさや防災DAYS～

あいち学びネットワークフォーラム

テーマ「まちづくりと防災を考えよう」

日時

平成26年10月12日（日）

午前11時～午後4時（受付 午前10時30分）

場所

名古屋テレビ塔

（名古屋市中区錦三丁目6番15号先）

参加無料

オープニング（11：00～11：30）

和太鼓演奏に合わせた書道パフォーマンス



和太鼓団体 祭一家



書道作家 一ノ瀬芳翠氏

基調講演（12：00～13：00）

～まちづくりを学ぼう～

大ナゴヤ大学初代学長

加藤慎康氏



事例発表（14：00～14：50）

～防災を学ぼう～

【yamory】

【aichikara】

【あいち防災リーダー会】



パネルディスカッション（15：00～15：50）

～問題を話し合ってみよう～

コーディネーターを交え、事例発表者と

まちづくりや防災の問題について話し合います。

参加者からの質問にもお答えします。

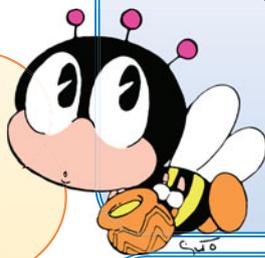
体験コーナー（11：00～16：00）

地震体験車による地震体験

※雨天中止

あいち防災キャラクター

「防災ナマズン」とのふれあい



ぜひ
ご参加ください!!

あいち防災キャラクター
防災ナマズン

問合せ先

愛知県生涯学習推進センター

TEL：052（961）5333

ホームページ：

愛知 生涯

